

# 令和4年度 岩海水浴場における

## 新型コロナウイルス感染症の感染防止に関するルール

### 1 令和4年度における海水浴場開設に当たっての基本的な考え方

海水浴場が開設されると、海浜や海の家に多くの人が集まりますが、新型コロナウイルス感染症は、人が集まった場所で「接触」・「飛沫」により感染することが分かっています。

海水浴場を開設しながらも、新型コロナウイルス感染症の感染を防止するためには、海水浴場来場者と海水浴場開設者が地域の関係者とともに協力し、できる感染防止対策を一つでも多く行うことが大切です。

このルールは、岩海水浴場に適した感染防止対策をするために取りまとめました。

### 2 海水浴場等における感染防止対策について

#### (1) 海水浴場における感染防止対策【海水浴場設置者が行うべき事項】

- ・場内放送により海水浴場の来場者へ、1時間に1回程度、身体的距離（できるだけ2m、最低1m）の確保をするよう呼びかけます。
- ・海水浴場において実施している感染防止対策を海水浴場利用者が見える場所やホームページに掲載して、安心して利用してもらえるようにします。
- ・監視人（ライフセーバー等）や救護人について、毎日健康チェックを実施し、発熱や風邪の症状がみられる場合は、従事させないこととします。
- ・接触確認アプリ等（COCOAや神奈川県LINEコロナお知らせシステム）の活用を推進します。
- ・パトロールにより感染症対策の声掛けを行います。
- ・今後の新型コロナウイルス感染症のまん延状況や、緊急事態宣言の発令、まん延等重点措置の実施により、神奈川県から要請があった場合、海水浴場を休場することとします。

#### (2) 売店等における感染防止対策【営業者が行うべき事項】

##### ア 飲食店

- ・「神奈川県感染防止対策取組書」を活用し、営業施設が取り組んでいる感染防止対策の内容を表示します。
- ・LINE公式アカウント「神奈川県新型コロナ対策事業者サポート」の機能である「感染症対策動画」を活用し、感染防止のための具体的な方法を、従業員に周知します。
- ・身体的距離を確保して客席を配置、利用設備・機材を設置します。
- ・来客時におけるマスク着用を徹底し、受付時における利用客へのマスク着用の呼びかけを行う。
- ・M・A・S・Kを徹底し、黙食・個食・マスク飲食の実施を呼びかけます。
- ・レジに並ぶときは、前後に十分なスペースを取るよう呼びかけます。※1
- ・従業員及び来客等の手洗い・手指消毒を徹底し、消毒液を適切に設置する。
- ・従業員の体調管理を徹底します。

※1 M：適切なマスク着用

A：アルコール等で消毒

S：アクリル板等で遮へい、接触はショートタイム

K：距離と換気

イ 更衣休憩所

- ・「神奈川県感染防止対策取組書」を活用し、営業施設が取り組んでいる感染防止対策の内容を表示します。
- ・更衣室・シャワー室での密集を避けるために、必要な声かけ等を行います。
- ・来客時におけるマスク等着用を徹底し、受付時における利用客へのマスク着用の呼びかけを行う。
- ・従業員及び来客等の手洗い・手指消毒を徹底します。
- ・消毒液を適切に設置します。
- ・従業員の体調管理を徹底します。

(3) 海水浴場の利用者の感染防止対策

ア 海水浴場へ行く時、帰る時の行動

- ・海水浴場へ行く前に体温測定、健康チェックしましょう。
- ・往復時にはマスクを着用し、こまめに水分補給を行いましょう。

イ 海水浴場での行動

- ・身体的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保しましょう。
- ・咳エチケットを徹底しましょう。
- ・海水浴場で決められた感染防止のルールを守りましょう。

ウ 売店での行動

- ・レジに並ぶときは、前後に十分なスペースを取りましょう。
- ・入口では手指消毒を行い、食事前やトイレ後には手洗いをしましょう。
- ・黙食・個食・マスク飲食に努めましょう。

※ 体調不良者、新型コロナウイルス感染症に関わる健康観察対象者の方は来場を控えてください。

※ 接触確認アプリ等を積極的に活用しましょう。